

入選作【一般の部】高田菲路選

《優秀句》

偕老の小庭慕ひて小鳥来る

埼玉県

志村 美好

《優秀句》

その事を深くは問はず新茶くむ

香川県

原田ふみ子

暮れ泥む白を重ねて山法師

大阪府

田中 淳恵

姿勢よく体育の日を歩きけり

兵庫県

森田 悦子

浜木綿に風の解けてゆきにけり

兵庫県

稲谷 有記

かくれんぼ菜の花色の香をまとい

兵庫県

岸 慶子

たたなづくみ吉野の山笑ひけり

大阪府

久保 達也

北斎の浪に富士立つ大旦那

千葉県

榎本聖游子

倭織りの箴音古りし里の秋

兵庫県

松島加代子

風神の筆の遊びか秋の雲

香川県

村川喜久子

入選作【一般の部】中谷のぶ選

《優秀句》

大夕焼父越えたしと若き漁夫

大阪府

山戸 暁子

《優秀句》

山よりの風が過ぎ行く稲の花

鳥取県

大西 一義

夕焼けて明日を期する弾みあり

大阪府

門林 満子

鷹柱消えし虚空を見遣りをり

香川県

白根 純子

一島の空を動かし鳥渡る

兵庫県

山之口倫子

限りなき草刈る暮らし過疎に老ゆ

兵庫県

矢田 勝子

悩みなど吸ひ上げられて秋の空

大阪府

東野太美子

足跡も悔いも残さず落葉径

神奈川県

由良 清流

花は葉に言ひかけしままそのままに

三重県

鈴木 正壺

懸命に生きよ生きよと蟬しぐれ

兵庫県

西村 明子

入選作【一般の部】稲山忠利選

《優秀句》

夏寒し静内で聴く五尺節

兵庫県 豊田 恵造

《優秀句》

馬の名の墓へかつ散る紅葉かな

兵庫県 土井 純子

一息に酒ふきかけて祭笛

兵庫県 瀬野 昌枝

百枚を一枚にして稲の花

長崎県 柴田ちぐさ

グラマンのやうに近づく鬼やんま

福岡県 永野 琢

今朝の秋衣桁に残る五ツ紋

大阪府 中田 梵

梅雨明けの糸よく通る出羽刺子

山形県 庄司 玲子

秋日傘開いて母と別れけり

東京都 保高 史子

渦潮の渦の真上を鷹渡る

兵庫県 熊岡 俊子

捨舟の塗透きとほる暮の秋

兵庫県 山嵯 緑

入選作【一般の部】正井良徳選

《優秀句》

太棹や冬灯が濡らす木偶の眉

徳島県 喜田 啓嗣

《優秀句》

花のごと群るる白鷺神の島

岡山県 結城美香代

身の内に異国あるべし冬銀河

東京都 岡崎 志昂

秋海原千の白兔の濤跳ねる

和歌山県 樫本 正己

恙なく農婦八十路や草の花

兵庫県 松井嘉代子

芒原風の太玉転げ行き

香川県 三好 鳩

一刀にひび走り出す大西瓜

愛媛県 中野 匡子

ふる里や墓前ではずすサングラス

兵庫県 北浦 百樂

夜半涼し地球の裏の金メダル

東京都 藤森 莊吉

紅蹴出し撥ね上げ島の夏まつり

兵庫県 植木 寛

入選作【一般の部】三根香南選

《優秀句》

母に似し厚き手の平種を採る

兵庫県

林

芳子

《優秀句》

銀漢の余りてかかる淡路島

京都府

藤堂くにを

一息に酒ふきかけて祭笛

兵庫県

瀬野

昌枝

先頭に父の声する浦祭

兵庫県

田村

満生

グラマンのやうに近づく鬼やんま

福岡県

永野

琢

坂弾む団栗の先播磨灘

兵庫県

泉

栄子

汀子句碑青嵐句碑に月まどか

兵庫県

柄川

武子

土俵際ふんばる一步こどもの日

兵庫県

三原

聡子

蝉時雨いくつもくぐり登校す

大阪府

山戸

暁子

田を植えて午後は浄瑠璃太夫かな

大阪府

須知香代子

入選作【学生の部】高田菲路選

《優秀句》

貝がらに耳をかたむけ夏の歌

兵庫県

楠木

更彩

《優秀句》

向き合えば眼鏡の奥に秋映る

埼玉県

風早

真実

気温より闘志が熱い甲子園

兵庫県

濱田かおる

さむい朝母さんの声よくひびく

兵庫県

瀧

千尋

三つ目のブランコ予約する紅葉

埼玉県

若月

優哉

新米の大きなおにぎりたべている

兵庫県

山口

凌輝

啄木鳥や静かな森をひびかせる

兵庫県

山本

瑞真

さんまやくけむりまみれのおばあちゃん

鹿児島県

東園

理叶

金魚鉢のぞき込んでほほえむ子

長崎県

立石

麗奈

ため池も夕焼けの色映つてる

兵庫県

岡田

悠汰

〔兵庫県立津名高等学校〕

〔南あわじ市立南淡中学校〕

〔埼玉県立所沢高等学校〕

〔兵庫県立洲本高等学校〕

〔明石市立人丸小学校〕

〔埼玉県立所沢高等学校〕

〔南あわじ市立三原中学校〕

〔南あわじ市立南淡中学校〕

〔南九州市立大丸小学校〕

〔長崎県立猶興館高等学校〕

入選作【学生の部】中谷のぶ選

《優秀句》

山笑う生命の息吹を感じけり

兵庫県 高田 大地
〔南あわじ市立三原中学校〕

《優秀句》

しゃぼん玉想いをのせてとんでゆく

兵庫県 前田 真弥
〔南あわじ市立南淡中学校〕

足下に鈴虫の声ふとよける

長崎県 松永 爽良
〔長崎県立猶興館高等学校〕

蝉の声体に染みる昼下がり

長崎県 柳本 晴也
〔長崎県立猶興館高等学校〕

ヒガンバナめだちがりやの王様だ

鳥取県 前田 尊
〔鳥取市立美和小学校〕

肩に散るもみじと共に歩いてく

兵庫県 西野 颯真
〔南あわじ市立倭文小学校〕

バイト先ふたりの秘密小鳥来る

埼玉県 山下 莉奈
〔埼玉県立所沢高等学校〕

窓閉めてまた開けてゐる渡り鳥

埼玉県 岡崎菜那香
〔埼玉県立所沢高等学校〕

ふんわりと金木犀の風が吹く

兵庫県 北橋 幸奈
〔兵庫県立津名高等学校〕

カーネーション心の内を送りけり

兵庫県 出口璃愛夢
〔南あわじ市立三原中学校〕

入選作【学生の部】稲山忠利選

《優秀句》

ものさしで秋の長さをはかつてみた

埼玉県 樺沢 実咲
〔埼玉県立所沢高等学校〕

《優秀句》

冬風や遙かな島に灯がともる

兵庫県 島田 修弥
〔兵庫県立洲本高等学校〕

青空を見つめるほどに小さな身

兵庫県 白瀬 静
〔南あわじ市立南淡中学校〕

かかしたち田んぼをみはるけいさつかん

鹿児島県 松蘭 尚也
〔南九州市立大丸小学校〕

はなばたけクレヨンいっぱいチューリップ

鹿児島県 桐木平 桜
〔南九州市立大丸小学校〕

からいもは土の中でもにらめっこ

鹿児島県 桐木平 歩
〔南九州市立大丸小学校〕

空白の解答欄に秋日差し

埼玉県 福島 迅人
〔北本市立西中学校〕

窓閉めてまた開けてゐる渡り鳥

埼玉県 岡崎菜那香
〔埼玉県立所沢高等学校〕

はらはらと散りゆききんもくせいのはら

兵庫県 堀田 百寧
〔兵庫県立洲本高等学校〕

虹が出た良いことなにかあるのかな

兵庫県 津田 結衣
〔兵庫県立洲本高等学校〕

入選作【学生の部】正井良徳選

《優秀句》

夏シャツの背に砂少年帰路急ぐ

兵庫県 南 智史
〔南あわじ市・洲本市組合立広田中学校〕

《優秀句》

空白の解答欄に秋日差し

埼玉県 福島 迅人
〔北本市立西中学校〕

身の内に宿る官能鳳仙花

愛知県 出口 綾夏
〔愛知県立幸田高等学校〕

朝ぎりや夜行列車のとまる音

愛知県 水野 結雅
〔名古屋立立滝川小学校〕

ハロウインのかぼちや並べる英語塾

愛知県 井原千恵理
〔愛知県立幸田高等学校〕

かまきりが鎌ふりあげて首かしげ

岐阜県 松井希伊智
〔恵那市立中原小学校〕

一つ咲きまた一つ咲く花火かな

兵庫県 高野 葵
〔南あわじ市立三原中学校〕

さむい朝母さんの声よくひびく

兵庫県 瀧 千尋
〔明石市立人丸小学校〕

もう一個あまいぶどうをもう一個

兵庫県 富岡愛咲花
〔南あわじ市立倭文小学校〕

つつじ咲く安針塚に人の群れ

長崎県 大石祐太朗
〔長崎県立鶴興館高等学校〕

入選作【学生の部】三根香南選

《優秀句》

焼き秋刀魚どこか悲しい目をしてる

埼玉県 目黒陽奈子
〔北本市立西中学校〕

《優秀句》

流れ星明日の自分変えさせて

兵庫県 斎藤 優貴
〔兵庫県立洲本高等学校〕

天高しテストの後の深呼吸

埼玉県 諏訪 佑菜
〔北本市立西中学校〕

白靴のスタートダッシュ砂けむり

埼玉県 石川 すぐ
〔北本市立西中学校〕

おちばがねかせのむこうでおにごっこ

岐阜県 斉藤 花木
〔恵那市立中原小学校〕

桜散り新たな道へ歩き出す

兵庫県 戴内 淳華
〔学校法人柳学園高等学校〕

秋の暮二人で見てる同じ空

兵庫県 細尾 直生
〔兵庫県立洲本高等学校〕

鯛雲どこまで行くの？と風に聞く

兵庫県 国賀穂南都
〔兵庫県立津名高等学校〕

赤とんぼ真っ青な空飛んでいる

兵庫県 平井 佑菜
〔兵庫県立津名高等学校〕

橋渡り水仙見ては橋渡る

兵庫県 澤田 朱音
〔兵庫県立洲本高等学校〕